

# CAMINO A LA MODERNIDAD

## Maestros de la Pintura Mexicana

フリーダ・カーロ《メダリオンをつけた自画像》初公開！



フリーダ・カーロ《メダリオンをつけた自画像》1948年、個人蔵

D.R. © Banco de México, "Fiduciario" en el Fideicomiso relativo a los Museos Diego Rivera y Frida Kahlo. Av. Cinco de Mayo No. 2, Del. Cuauhtémoc 06059, México, D.F. Photo © Francisco Kochen

日本メキシコ交流400周年記念

# メキシコ20世紀絵画展

太陽と革命の画家たち、限りない祖国への情熱

2009年7月4日(土) — 8月30日(日)

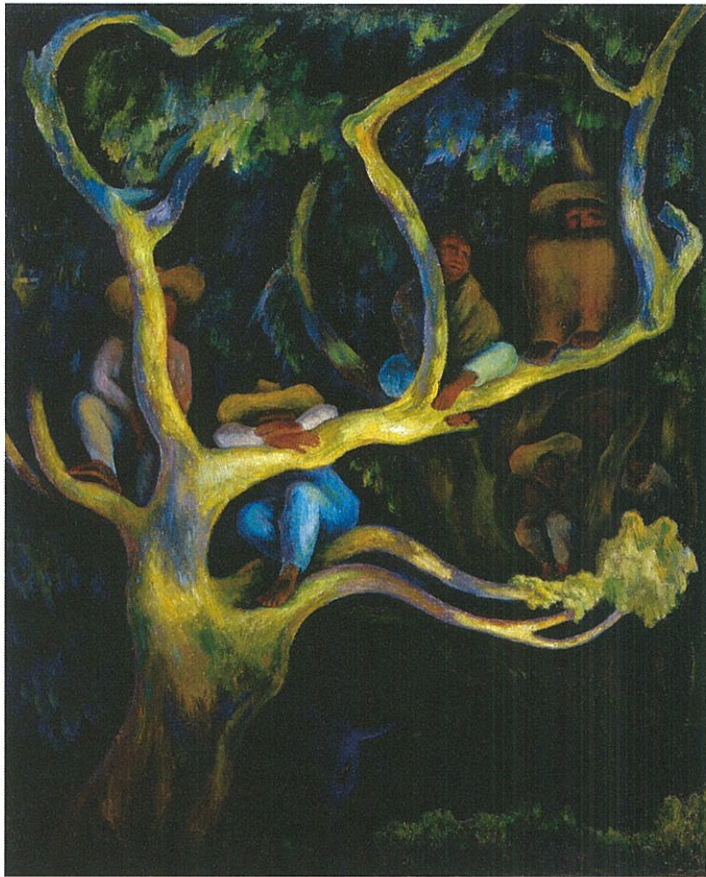
開館時間＝午前10時－午後6時(入場は午後5時30分まで) 休館日＝毎週月曜日[ただし7月20日(月・祝)は開館、7月21日(火)は休館]  
主催＝世田谷美術館/NHK/NHKプロモーション/読売新聞東京本社/メキシコ国立文化芸術審議会/メキシコ国立芸術院  
後援＝外務省/メキシコ大使館 協賛＝日本写真印刷/パナソニック/三井住友海上火災保険

世田谷美術館

<http://www.setagayaartmuseum.or.jp/>  
お問い合わせ ハローダイヤル 03-5777-8600  
SETAGAYA ART MUSEUM







ディエゴ・リベラ《夜の風景》1947年、INBA/メキシコ国立近代美術館蔵  
D.R. © Banco de México, "Fiduciario" en el Fideicomiso relativo a los Museos Diego Rivera y Frida Kahlo. Av. Cinco de Mayo No. 2, Del. Cuauhtémoc 06059, México, D.F., Photo © Francisco Kochen

メキシコの近代化は、長く続いた植民地支配からの独立の後、国際社会のなかで自らのアイデンティティを再確認する過程だったといえるでしょう。メキシコの美術もまた、その社会の変動と密接に結びついていました。メキシコ革命がおこり、民族の歴史と社会状況への意識が高まるなかで発生した壁画運動は、人々に向けて強いメッセージを発信するとともに、独自の絵画表現を創造する行為でもありました。また民族性を踏まえつつ、より普遍的なテーマを描き続けることで、自己の表現を深めていった画家たちも現れます。この民族性と国際性の二つの潮流を背景に持ったメキシコの絵画は、同時代の多くの芸術家に刺激を与えました。

## 関連イベント

### ●記念講演会「メキシコ絵画の魅力」

日時：7月11日(土) 13時30分開場、14時開演  
講師：加藤 薫 (美術評論家、神奈川大学教授) \*手話通訳付き  
会場：世田谷美術館講堂  
定員：当日先着150名/参加料：無料

### ●ワークショップ「誰もいない美術館で vol.22 めきこ・ガイコツ・ものがたり?」[要事前申込]

展示品にヒントを得て、参加者がパフォーマンスをつくり、閉館後の誰もいない美術館で発表します。 ●助成：子どもゆめ基金  
日時：7月19日(日)、20日(月・祝) 両日とも13時～18時  
(発表会：20日、19時～20時)

講師：柏木 陽 (演劇家)、荒木珠奈 (美術家)  
定員：10代=15名程度、20歳以上=5名程度 (先着順)  
参加料：無料 (20歳以上は2,000円)

### ●朗読会「メキシコの詩を聴く」

革命前後のメキシコで生まれた詩の朗読を、展示室内で行います。絵画作品に囲まれながら、オクタビオ・パスなどの詩の世界を、スペイン語の響きでお楽しみ下さい。(日本語訳を配布予定です)  
日時：7月26日(日) 14時～15時/15時～16時 各回20分程度  
出演：大越タニア  
会場：世田谷美術館展示室内  
参加料：無料 (ただし観覧券が必要)

| 観覧料       | 前売    | 当日    | 団体 (20名以上) |
|-----------|-------|-------|------------|
| 一般        | 1000円 | 1200円 | 900円       |
| 高大生/65歳以上 | 700円  | 900円  | 700円       |
| 小中生       | 400円  | 500円  | 400円       |

\*障害のある方、およびその介助者には割引があります。受付にて手帳をご提示ください。

同時開催：平成21年度第1期収蔵品展〈人々のものがたり〉

Part I 「人のかたち、人の想い」 5月1日(金)～7月12日(日) Part II 「利根山光人とマヤ・アステカの拓本」 7月16日(木)～9月11日(金)

次回展覧会：「オルセー美術館展 バリのアール・ヌーヴォー」 9月12日(土)～11月29日(日)



マリア・イスキエルド《マリア・アセンソの肖像》1941年、ブライステン・コレクション  
Colección Andrés Blaisten

今、私たちにとってこれらの作品が魅力的に感じられるのは、メキシコという国が持つ複雑な歴史が、一枚の絵のなかに込められているからかもしれません。そして、その絵を見る多くの人々が、歴史と向きあう画家の精神と自分自身の姿とを照らし合わせることになるでしょう。

本展覧会ではメキシコ国内各地の美術館、個人が所蔵している約70点の作品で、「近代化への道のり」をテーマに、メキシコの近代絵画の展開をご紹介します。

また併せて、名古屋市美術館所蔵のホセ・グアダルーベ・ボサダの作品を展示いたします。

# CAMINO A LA MODERNIDAD

## Maestros de la Pintura Mexicana

### メキシコ20世紀絵画展



交通案内：  
東急田園都市線「用賀」駅下車徒歩17分  
東急田園都市線「用賀」駅から美術館行バス①「美術館」下車徒歩3分  
小田急線「成城学園前」駅から渋谷駅行バス②「砧町」下車徒歩10分  
小田急線「千歳船橋」駅から田園調布行バス③「美術館入口」下車徒歩5分  
来館者専用駐車場(無料)：  
東名高速道路高架下、厚木方面側400m先。美術館まで徒歩5分

世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 tel.03-3415-6011(代表)

お問い合わせ ハローダイヤル03-5777-8600

http://www.setagayaartmuseum.or.jp/

### ●ワークショップ「好きなものに囲まれた自分の顔を版画にしよう」[要事前申込]

展覧会鑑賞後、フリーダ・カーロ《メダリオンをつけた自画像》を思い浮かべ、自分が好きなものに囲まれた自画像を、ゴム板に彫って、刷ります。できた作品は、参加したみんなと交換しましょう。  
日時：8月9日(日) 13時30分～16時30分  
講師：山口 薫 (造形絵画教室主宰)  
会場：世田谷美術館地下創作室  
対象：小学4年生～中学生/定員：20名(先着順)/参加料：無料

### ●ナイトツアー[要事前申込]

閉館後の展示室で鑑賞リーダーとともに作品鑑賞をします。  
日時：8月28日(金) 18時30分～  
会場：世田谷美術館展示室内  
対象：小学4年生～中学生/定員：15名(先着順)/参加料：無料

### ●ギャラリーガイド

8月中は鑑賞リーダーが毎日展示室におり、ご質問、ご相談に応じます。またご希望に応じて展覧会のご案内もいたします。

### ●100円ワークショップ

その場でどなたでも参加できる簡単な工作など。  
会期中は当日料金にて販売。  
日時：8月中の毎週金・土曜日14時～16時  
会場：世田谷美術館地下休憩所  
参加料：1回100円 参加方法：随時受付

※事前申込方法：当館ホームページ「プログラム&イベント」申込フォームよりお申し込みください。

\* 前売券は、5月1日(金)～7月3日(金)に発売。  
会期中は当日料金にて販売。

\* チケット販売所：  
世田谷美術館、電子チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、CNプレイガイド、セブンイレブン、サークルKサンクス、ファミリーマート、JTB 他